

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における避難訓練や消防訓練を、利用者と共に年2回消防署指導の下で行っている。災害に備えた備蓄も万全である。しかし、夜間を想定して、地域の方々と共に行う避難訓練、協力体制は十分とは、言えない。	避難訓練で駐車場まで、誘導した後の見守りを、地域の方をお願いする等して、地域との連携体制が整うことができる。	地域との連携体制を整える為、地域との交流の場になりそうな行事等には、積極的に参加させて頂き、施設側への訪問についても開放的に行い、グループホームという施設をよく理解してもらおう。	12ヶ月
2				ご近所と仲良くなる事で、何かあれば、助け合える信頼関係を築きたいので、毎月の茶話会のお誘いのチラシの回覧、毎日の隣のお地蔵さんの水換えや草引き等、事業所として出来る範囲で、これからも継続して続けていく事が大切である。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。